

ワンランク上の論文執筆に必要な 研究メソッド

～ジャーナル・インパクトファクターを超えて～



研究も教育も運営も・・・非常に多忙なかでの論文執筆に
お悩みの教職員の皆様へ

論文投稿というと本文の書き方や英語表現に注目しがちですが、実は執筆の前後のフローに重要なコツやノウハウがあることをご存知ですか？ **アクセプトされる論文を書くために重要な「モデル論文・引用すべき論文の見つけ方」**や、「**投稿するジャーナルの選定**」、「**査読者とのやり取り**」において、ジャーナル・インパクトファクターや最新の研究指標・ツール(Web of Science)を活用することで、より効果的な論文執筆フローが作り出せます。そのフローに合わせてわかりやすく最新動向を説明します。
論文の投稿を考えている方、若手研究者・学生の皆さま、奮ってご参加ください。

●概要

- ・論文をイメージしながら研究をすすめる重要性
 - ・良い論文=たくさん読まれる論文を書くためのコツ
 - ・適切な投稿先のジャーナルの選び方
 - ・効率の良い本文の書き進め方
 - ・引用すべき適切な論文の選び方
 - ・査読者との戦いを勝ち抜くには
 - ・発表論文を世界にPRする方法
- (順番は入れ替わる可能性があります。)

●講師

クラリベイト・アナリティクス 専任講師

●日時

11月7日(水)

12:50-14:20

●開催場所

神楽坂校舎1号館3階 ターミナル室

●参加対象

教職員・大学院生及び卒研究生

●申込方法

メールにて受け付けております。お名前、研究室名、学生の方は学籍番号を記入して下さい。
神楽坂図書館 (libk@admin.tus.ac.jp)